

第 58 回九州地区学校体育研究発表大会（福岡大会）に参加して

石垣市立真喜良小学校 友利 大希

第 58 回九州地区学校体育研究発表大会（福岡大会）に参加する機会を与えていただきました。大会では、キャッチバレーボール（4 学年）、ソフトバレーボール（5 学年）の授業を参観することができました。

授業では、子どもたちが機敏に行動し、楽しく元気いっぱい活動をしている様子を見ることができました。作戦タイムでは、ホワイトボードを活用し自分たちのチームの特徴に合った作戦を全員で真剣に話し合っている様子がとても印象的でした。この公開授業での学びをしっかりと八重山大会に生かしたいと思います。

先日、八重山大会に向けて、大浜小学校の兼松宏吏先生と宮良小学校の入波平信吾先生が検証授業をしてくださいました。兼松先生、入波平先生ありがとうございました。

11 月 29 日の県大会では、検証授業と九州大会の公開授業での収穫を糧に、5 年 3 組の子どもたちが楽しく元気いっぱい、体育に取り組む姿を見せられたらと思います。先生方どうぞよろしくお願いいたします。

体育でも考えさせる発問を！

石垣市立登野城小学校 伊波勇史

「アタックはどこで打ったほうが、得点は決まりやすいですか？」九州大会の授業の一コマ。

これは、「アタックをネットの近くで打つ」と「ネットから離れたところで打つ」のはどっちがいいかを問う発問です。

新学習指導要領が示され、3 本柱の一つである「思考力・判断力・表現力」は、授業づくりのキーワードであり、体育においても同様であることが、今回の九州大会の授業でもみてとれました。

この問いのあと、実際にさせてみて、再度子どもたちに答えを聞き、意見は分かれたが、それぞれの良さを共通確認し、ゲームの中でアタックを打つときの場所や動きを意識させていました。

また、授業では、「めあて」「まとめ」「ふりかえり」もしっかりと行っていました。

さて、八重山地区小学校体育研究会においても、「思考力・判断力・表現力」を育むことに重点を置き、授業づくりを進めているところです。

11 月 29 日の行われる八重山大会では、「キャッチバレーボール」を予定しています。作戦を考えたり、教えあったり、子どもたち自身で課題を解決して主体的に学ぶ姿が見られると思います。

先生方、たくさんのご参観をよろしくお願いいたします。

沖縄県学校体育研究発表会（八重山大会）

日時：令和元年11月29日（金）14 時開始

場所：石垣市立真喜良小学校

両面あります